

2024年7月12日

各位

会社名 ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社
代表者氏名 代表取締役 執行役員 社長 山下 尚登
(コード番号 9265 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 執行役員 吉田 弘幸
(TEL 092-402-2922)

中期経営計画(2025年5月期～2027年5月期)の策定に関するお知らせ

当社は、2024年度を初年度とする3ヶ年計画「中期経営計画(2025年5月期～2027年5月期)」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

前中期経営計画(2022年5月期～2024年5月期)では、3年におよぶコロナ禍において、医療提供体制維持のため医療機関に対する継続的な支援が行われてきた中、診療や検査の増加等もあり、営業活動にまだまだ一定の制約はあるものの、最終年度である2024年5月期の連結売上高、連結営業利益は、共に業績目標を達成いたしました。

一方、今後当社グループを取り巻く事業環境は、物価高騰・賃金上昇といった経済社会情勢が非連続に変化し、不確実性が高まっていくことが想定されます。

このような状況の中、当社グループでは、企業理念である「地域のヘルスケアに貢献する」のもと、長期ビジョン「マルチプライビジョン2030」を策定し、マテリアリティ(重要課題)への取り組みをさらに強化すると共に、「持続可能な社会」への貢献と企業価値向上の実現に向けて、サステナブル経営を実践してまいります。

1. 中期経営計画の基本方針

2024年度を初年度とする「中期経営計画(2025年5月期～2027年5月期)」では、経営基盤の強化に向けた積極的な投資と、グループ機能向上による相乗効果の発揮を目指しております。また、当社グループにとって「人材」は最も重要な資本であると位置づけており、人材基盤の強化と従業員ワークエンゲージメントを向上させながら、当社グループで働く人々にとって魅力ある組織を目指します。

基本方針

「積極的投資とグループ機能向上によるバランス経営の実行」

2. 具体的施策

(1) 人的資本経営の推進

グループ全社の持続的な成長と人的資本の最大化を図るため、採用・教育・育成の充実を図りながら、会社ビジョンと個人ビジョンの相互実現を目指す。

- ① 採用・教育・育成の包括的な体制の整備
- ② 個々人の資質やキャリアを踏まえた人事戦略
- ③ サクセッションプランによる横断的グループマネジメント

(2) グループ間連携による新たな価値の創出と生産性向上

事業環境が著しく変化する中、事業会社間の連携、持株会社との連携を密接にし、グループ全社が一体となった事業展開を図ると共に、デジタル社会に対応したDXの推進を図る。

- ① 新規顧客・新規市場の開拓
- ② 提供商材・サービスの拡充
- ③ DXの推進による生産性向上

(3) 持続的成長に向けた投資の実施

事業領域の拡充や潜在需要の顕在化に向けた積極的な投資を加速しながら、グループ機能の拡充や働き方改革に向けたシステム投資・DX投資を継続する。

- ① 協業や実務支援による新商材・サービスの提供
- ② 長期ビジョン（マルチプライビジョン2030）に準じたM&Aの継続
- ③ 社内インフラ投資によるグループ機能の拡充、更なる職場環境の整備

(4) ESG経営による地域社会への貢献

「地域のヘルスケアに貢献する」企業として、医療機器をはじめとする関連サービスの安定的な供給を通じて、社会課題の解決に取り組む。

- ① 物流機能による社会貢献と付加価値創出の両立
- ② BCP(事業継続計画)による社会インフラ機能の維持
- ③ 離島・過疎化の地域に対する医療材料の安定供給

(5) ガバナンス最優先の風土醸成

社会や株主等から認められ、必要とされる企業であり続けるため、高い倫理観を持つ人材を育成し、経営の透明性を確保しながら、当社の事業活動に関係する個々の利益を守る。

- ① 企業価値向上に向けたコーポレートガバナンス・コードの推進

- ② コンプライアンス研修の継続と深化
- ③ 人権尊重を踏まえたハラスメント防止意識の浸透

3. 業績目標

	2027年5月期経営目標
(1) 連結売上高	73,000百万円
(2) 連結営業利益	950百万円
(3) 連結営業利益率	1.3%以上
(4) 連結経常利益	1,000百万円

4. 資本コストや株価を意識した経営

(1) 企業価値向上に向けた取り組み方針

経営指標	目標	参考(2024年5月期)
株価純資産倍率(PBR)	1倍以上	0.8倍
自己資本当期純利益率(ROE)	10%以上	7.1%

- ① M&Aやパートナーシップ強化による収益性向上
- ② ヘルスケア分野の社会問題解決に資する投資
- ③ コーポレートガバナンス・コード推進による透明性・公正性の確保

(2) 株主還元の方針

経営指標	目標	参考(2024年5月期)
配当性向	30%以上	30.7%

- ① 連結子会社である山下医科器械株式会社の創業100周年記念配当による株主還元(2026年8月)
- ② 自己株式取得による機動的な資本政策
- ③ 株主・投資家との対話強化による経営改善

※「中期経営計画(2025年5月期～2027年5月期)」の詳細につきましては、補足説明資料をご参照ください。

以上